

「すぎなみアイデア爆発ミーティング」を開催します。

多くの人が、仕事や地域活動の中で、アイデアが浮かばなくて困った経験を持っているのではないでしょうか。そこで、トップ玩具クリエーターの高橋晋平さんを講師に招き、アイデア発想を学ぶワークショップを開催します。このワークショップは、地域の課題に対応する人材を養成する「すぎなみ地域大学」と、社会とのつながりを見つける大人の放課後をキャッチフレーズにする「すぎなみ大人塾」が企画したものです。

講師の高橋晋平さんは、元玩具メーカーでおもちゃの開発を担当していた方です。幼 少期からおもちゃに魅せられ、念願の玩具メーカーに勤めると、毎日、新しいおもち ゃのアイデアを提案しました。しかし、そのおもちゃが売れるというデータを求めら れた途端、新しいおもちゃのアイデアが浮かばなくなってしまった経験を持っていま す。そうした経験から、爆発的にアイデアを発想できる方法を考えついたそうです。 詳しくはワークショップでということですが、データに基づくことなく自由な発想で は、一般の人間には当たり前過ぎてアイデアにつながりません。例えば、しりとりを

活用するそうです。ゴリラ・ライ ブ・ブラシ・・・。この言葉と問 発したいものを無理やり結てとでアイデアを出しイメブとして、連想とイズです。また、連想とイズで連続性を大事にし、ラやけるもがラシを合わせたおもでである。このだったおりでものがらはずとがあるはずと提唱しています。

杉並区では、地域活動に必要な知識や技術を学び、仲間を広げ、社会に貢献する人材や協働の担い手を育成するため、「すぎなみ地域大学」を運営しています。また、大人のたまり場、大人の放課後活動としての位置づけで、「すぎなみ大人塾」を開催しています。



今回のワークショップは、この 2 つの事業で共通する地域の課題の解決やそのためのアイデアを広げるための発想法として、広く参加者を募集して開催するものです。仕事の見直しや新たな商品開発など様々なシーンで役立つことは間違いありません。世界中から注目を浴びる高橋晋平さんを招いた貴重な機会ですので、お気軽に参加してみませんか。